

## 1階は、観光客や市民を迎える顔となり、交流を図り、町歩きを楽しむための4つのコーナーで構成します

歴史文化施設は、未来の盛岡市民のために歴史を継承する役割とともに集客観光や中心市街地の活性化に貢献することも重要な役割となります。特に1階は、歴史文化施設への導入を図る顔としての機能を果たすとともに、展示見学後、町歩きへと向かう出発点としての機能も担うことになります。

そこで、まず導入部としては、地域の歴史・文化への入口であり観光都市・盛岡の顔ともなることを考慮し、城下町・盛岡の伝統を伝える祭り、そのシンボルである山車展示によって訪れた人々を迎えます。さらに、町歩きの起点としてフィールドミュージアムセンターを設けることで、市民と協働し屋外へと広がる展示の実現を目指します。具体的には以下のような4つのコーナーでの展示を考えます。

